

1, 学校の教育目標

人の話が最後まで聞ける子  
 その後の、すべての「学ぶ」ことの基本になること  
 「ありがとう」「ごめんなさい」が言える子  
 感謝の気持ち、善悪の判断  
 汗をかいて楽しく遊べる子  
 夢中になって遊ぶことが「からだ」を作る

2, 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- ・園内危険箇所の確認
- ・新卒学生就職に関わるシステム作り
- ・幼稚園見学の積極的受け入れ及び、保育内容の公開
- ・障害児教育における体制作り

3, 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
園内危険箇所の確認	A	定期的に確認をし実績はあげることができた。
就職に関わるシステム	A	自園の魅力の再確認はできた。
保育内容の公開	B	コロナ渦において効果が出にくかった。
障害児教育の体制	B	地域における内容の理解は高くなってきた。

4, 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	コロナ渦において困難なことも多かったが、休園時の対応等は協力し、実績を残すことはできた。 また、困難な状況時ほど個々の能力と結束力の確認ができた。

5, 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
非常時における対応	不測に事態に向けたシステム作りが必要かと思われる。
母親の心のケア	相談窓口の開放、幼稚園に気軽に足を運べる環境の整備